



若松小学校閉校記念事業実行委員会

# 事務局だより



若松小HP用QRコード

第1号 令和3年9月9日(木) 学校HP:<http://wakamatu.lolita-punk.jp/>

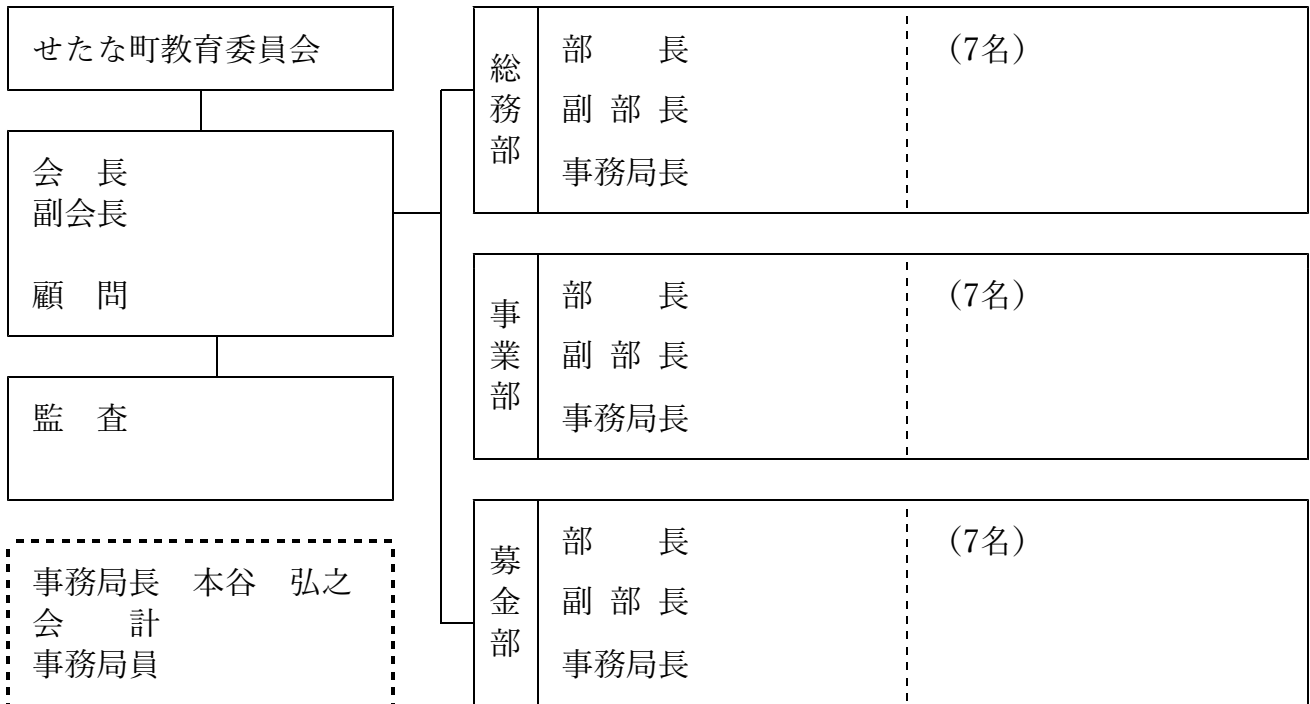
夏の暑さも和らぎ、秋風が爽やかに感じる季節となりました。若松の地域の皆様には、ますます御健勝にてお過ごしのことと思います。

さて、それまでの十分な話し合いの結果、令和2年2月に苦渋の決断として「若松小学校統合に向けた要望書」を正式にせたな町教育委員会に提出したとお聞きしております。その後、同年9月に若松小学校学校運営協議会を母胎に閉校準備委員会を起ち上げ、11月には正式に「若松小学校記念事業実行委員会」が発足致しました。これまで総会を含め、7回の役員会で記念誌の作成やコロナ禍での閉校式の在り方等について協議してまいりました。

この「事務局だより」では、これまでに決定して取り組んできたことを皆様にお知らせしていきますので、最後までご覧になっていただければ幸いです。(文責 本谷弘之)

## 実行委員会組織

注：HPでは名前を削除して掲載しています。



### 【各部業務内容】

- ◎総務部：案内状送付、名簿作成、記念品準備、式典補助
- ◎事業部：記念誌作成、送付、立て看板作成
- ◎募金部：募金集め、台帳作成等

## 【閉校記念式典の参集範囲について】

### 1 期日の設定について

閉校記念式典の期日を決定するにあたって、学校からは「卒業式、年度終わりの修了式に向けて、3学期は子どもたちと最後の時間をゆっくりと過ごしたい。」という要望を出させていただきました。それを踏まえ、農家の方々の仕事に差し障りがない時期で、なおかつ雪が積もらないうちに、と期日を考えました。



**若松小学校閉校記念式典は、令和3年11月20日（土）午前10時開式とする。**

### 2 コロナ禍での参観人数の算定について

緊急事態宣言の最中では、開催自体が危ぶまれます。しかし、宣言下であっても宣言がなくとも「新しい生活様式」に照らし、開催するための条件を考えました。若松小学校体育館を会場とし、そこで感染対策をしっかりとりながら開催するには、約1mの感覚をあけ、前後をずらしてイスの配置を行うことで、100名前後、できれば100名弱が望ましいという結論となりました。



**この人数に合わせるために、案内状の送付については、実行委員を除いては、100周年事業以降の卒業生及びPTA役員、賛助会員と町内会役員に限定する。**

### 3 参加者の居住区について

感染拡大を防止する意味からも、町内外の人流をできるだけ抑えたいと考え、例外を設けることなく参集範囲（居住区）を限定することが望ましいと判断しました。このことで、万が一再び緊急事態宣言が出た場合でも連絡が取りやすく、対応がしやすくなります。



**案内状の送付は、せたな町内在住者に限定する。**

### 4 来賓の対応について

上記の決定は、あくまでも実行委員会としての決定です。つまり、一般参加者を募るのは、この実行委員会が判断することだということです。ただし、本来、閉校記念式典は、若松小学校が町立学校であることから、町が行う行事となります。このことから、町が考える来賓のリストについては、町にお任せすることとしました。



**せたな町教育委員会が来賓として案内する範囲はこの限りではない。**

※ 今般の情勢を鑑み、閉校記念式典後の「思い出を語る会」のような飲食を伴い、大勢での会話をを行う場は設けず、式典後はそのまま終了ということにいたしました。

## 【ご寄付のお礼】

今年2月には、募金部の方々が協力して、皆様のお宅にご寄付のお願いにまいらせていただきましたところ、一般寄付、関係団体の篤志寄付、と合わせてたくさんのご芳志をいただき感謝申し上げます。最終監査が終わりましたら、皆様に収支のご報告をさせていただきます。本当にありがとうございました。

## 【記念碑の作成について】

記念碑の作成については、実行委員会役員の中でも様々な意見が出されました。最終的な結論として以下のように決定し、デザインも決定して発注済です。コロナ禍であることから、密な状態を作らないよう除幕式も行いません。閉校式前には完成しておりますので、どうぞご確認ください。



- 新たな石碑は作成せず、校門にある石碑（下の写真）の校名の下に、校舎落成の年月日と閉校の年月日を刻んだプレートを埋め込む



令和3年5月26日 24年ぶりのスーパームーン皆既月食の始まりと校名石碑



## 【児童のアトラクションについて】

閉校記念式典の中で、参列していただいた方々に少しでも子どもたちの活躍をご覧いただきたいと、「アトラクション」として式次第に入れていただくことができました。

アトラクションの準備の間には、子どもたちの活動の様子をスライドでご覧いただく予定もあります。

肝心のアトラクションの内容は。。。

これは当日までのお楽しみということでお待ちください。

当日ご参加できない方へは、後日、若松小学校HPへその内容を写真や動画でアップいたしますので、楽しみにお待ちください。

できれば、当日の様子をそのままオンライン配信したいと思っておりますが、器楽演奏等の音楽配信時に最適な状態で配信するための調整がまだ出来ていません。次回の「事務局だより」で受信の仕方をご案内できるよう事務局でもなんとか頑張りたいと思っております。

## 【終わりに】

実行委員会として考えるべき事はほぼ終了し、形が整いつつあるため、こうして皆様にも現状をご報告できるようになりました。次回は、式次第や、具体的な参加人数等をお知らせし、当日を迎えることができるのでは考えています。式典には参加できないけれども、記念誌はほしいという遠方の方の声も聞こえていますので、HPの掲示板をうまく使いながら周知していければと考えています。今後ご理解・ご協力のほどよろしくお願いたします。

